



▲写真や動画の撮影をするドローンに向かってピースサインを送る子どもたち

子どもたちが、iPad、ドローン、アプリ、3Dプリンターといった最新「ICT」を楽しみながら、チームでミッション（課題）をクリアしていくキッズフューチャーキャンプの様子をレポートします。

開催レポート

最新テクノロジーを体験できる2日間 「キッズフューチャー キャンプ 2016 春」



▲町内5カ所の小学校3～5年生から、49名の参加者が集まり、最新ICTを楽しみました。



▲作りたい形を立体的に出力する3Dプリンター



▲子どもたちでも気軽に操作できる小型ドローン

おしゃべりしたり、
踊ったりできるよ！
ボクとお友達に
なってね！



キッズフューチャーキャンプ

Report

境小学校5年生
にしやまけ あ
西山啓亜さん（旭町）



iPadで写真を撮ったり、課題をクリアするのが楽しかったです。最先端の技術にふれ、様々な経験ができました。違う学校や学年の友達ができうれしかったです。

Report

森戸小学校6年生
さぬかつかさ
佐怒賀 司さん（伏木中部）



ドローンの競争で1位になれてうれしかったです。3Dプリンターは立体的で驚きました。新しい友達もでき、iPadのいろいろな機能も面白かったです。



▲3Dプリンターが作り出す世界に興味深々



▲iPadを使って、様々なアプリを体験！



▲ロボットとおしゃべりしたり、写真を撮ったり。



▲iPhoneを操作しながら、ドローンを飛ばす体験も。子どもたちに近づいたり、離れたったり、身軽に動くドローンと触れ合う子どもたち

Report

静小学校4年生
うつき
宇都木ひなのさん（塚崎2区）



はじめてのドローン体験は楽しく、3Dプリンターは不思議な感覚でした。ふだん、学校では体験できない最新機器を使用し、自分でできたので自信ができました。

Report

長田小学校5年生
いしかわ ゆい
石川 由さん（下砂井）



3Dプリンターは、系のようなものから立体的な形になる様子が見て面白かったです。ICT体験はふだんはできないので、また開催されるなら参加したいです。

Report

猿島小学校6年生
よした わたる
吉田 渉さん（喜五郎）



空飛ぶドローンをiPadやスマートフォンのiPhoneを使って操作するところが面白かったです。新しい友達といろいろなことが一緒にできて楽しかったです。

**最新機器を遊び尽くす
未来型イベントを体験**

3月29日、30日の二日間にわたり、さしま少年自然の家で、最新機器との触れ合い体験「キッズフューチャー キャンプ2016春」が開催されました。地方創生先行型の補助金事業として、始動したこのキャンプは、未来を描く子どもたちが、最新ICT（情報通信技術）を実際に「見て・触れて・遊べる」体験型イベントです。町内5つの小学校3～5年生の子どもたちが参加し、普段の授業では体験できない、踊って話す「ロボット」や空からの無人撮影を行える「ドローン」、様々なアプリが楽しめる「iPad」、立体的な造形ができる「3Dプリンター」などを楽しみながら、学びました。